

### 発見！白井の仕事人①

企業を誇り、白井の仕事を誇る！

市商工会青年部・女性部

市内の魅力ある商工業を市民の皆さんにより知ってもらうことを目的に、今回から特色のある取り組みを行っている企業などを市商工会、一般社団法人白井工業団地協議会の協力で毎月1日号に連載します。

#### ◆青年部

4月に行われる桜まつりや8月の夏まつり、10月のふるさとまつりの会場内でイベントを盛り上げようと率先して声を出しながら焼きそばなどを売っている「こわもて」の若者を見つけたことはありませんか。彼らは普段市内の商工業における経営者やその2代目などで事業に携わる傍ら、地域のリーダーとして白井の商工業の活性化に向けて活動している市商工会青年部の28人です。

青年部の活動の場は、これだけではありません。県内のほかの自治体青年部との交流などを行い、常に情報交換しながらより良い活動への研究を重ねています。また全国商工会青年部連合会の主催で行われる青年部主張大会では、未来の経営者としての熱い思いを会場に響かせており、近い将来の白井の商工業を担うべく、熱い思いを持ちながら日々の活動に取り組んでいます。

#### ◆女性部

市が「きれいな街づくり」の一環として市民や市民団体などと「花いっぱい運動」を行っている中で、公共施設や交番のプランターを担当しているのが市商工会女性部です。市商工会女性部は市内の商工業者やその夫人など、事業に従事している女性15人によって構成され、青年部と同様に県内のほかの自治体女性部との交流を行っているほか、地域貢献活動や講演会、フリーマーケットなどできめ細やかな活動を行っています。

#### ◆青年部・女性部に参加しませんか

青年部・女性部は、普段競合している企業であっても市の発展に対する一つの思いを持ち、強い団結力で活動しています。

青年部・女性部では、現在会員を募集しています。白井の商工業の発展のために熱意のある事業者の皆さんは、加入してみませんか。

市商工業振興課 市商工会 内線3241、市商工会 (492) 0721



ふるさとまつりでの活動

### 発見！白井の仕事人②

熱意と技術で認定製品に！

菊川工業株式会社

千葉県では高い技術力や開発力を持ち、業界でトップシェアを誇る製品や他社の追随を許さない「オンリーワン」の製品を「千葉ものづくり認定製品」として認定し、全国に向けて情報発信するとともに販路の開拓を支援する事業を行っています。市内で認定製品を製造する事業者は3社あり、今回はその中から市北部の中区にある菊川工業株式会社を紹介いたします。

菊川工業は、昭和8年に当時の東京都墨田区菊川町に宇津野製作所として創業し、昭和45年に当時の白井町に進出して、今年の11月には創業80年を迎えます。建築物における金属の内外装の設計や製造施工を得意とし、海外の有名ブランドの世界の店舗の外装なども請け負っています。

また、菊川工業は所在地が属する白井工業団地の企業同士が連携を推進するために設立された一般社団法人白井工業団地協議会が以前から目標として取り組んでいる「エコ工業団地」にも積極的に取り組んでいます。省エネ化を進めるに当たっては、得意とする金属加工技術と結びつけて日夜製品の開発・改良に取り組んでおり、この過程で生まれたものが「千葉ものづくり認定製品」に認定された

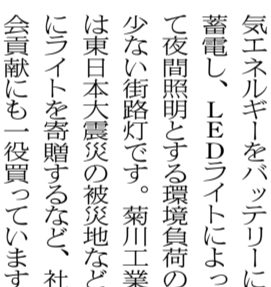
「垂直軸型風力発電機（平成18年度認定）」と「ソーラーLED街路灯（平成23年度認定）」の2つです。

垂直軸型風力発電機は風車が通常のプロペラ状でなく、4枚の羽根が地面に垂直に付けられているため、微風でも回転を開始する発電効率の良い発電機です。

またソーラーLED街路灯は太陽光パネルで発電した電気エネルギーをバッテリーに蓄電し、LEDライトによって夜間照明とする環境負荷の少ない街路灯です。菊川工業は東日本大震災の被災地などにライトを寄贈するなど、社会貢献にも一役買っています。

菊川工業がこれまで培った技術と環境を通じた社会貢献への熱意は、これからの製品にも反映されると思います。皆さんも今後の菊川工業の新品に期待してください。

市商工業振興課 市商工会 内線3241



垂直軸型風力発電機



ソーラーLED街路灯

### 発見！白井の仕事人③

そろばんとITとの融合

株式会社イシド

「そろばん教育事業」というITとは無縁と思える事業を行いながら、経済産業省から「中小企業IT経営力大賞2013優秀賞（全国商工会連合会会長賞）」を受賞した株式会社イシドを紹介します。



表彰を受ける石戸会長（右側）

学習ができ、決められた場所や時間でしか学習を行えないという概念を覆したこの学習システムが、経済産業省から特に高い評価を得て今回の受賞につながりました。

社長の沼田さんに今後の会社のビジョンを聞くと、次の三点を挙げられました。

一つ目は「海外にも広めること」です。国の発展には基礎的な教育が欠かせず、そろばんが各国の基礎学力の向上に寄与できると考えています。

二つ目は「そろばんという日本の伝統文化を守ること」です。個人経営ではこの視点を意識するのは難しいが、企業の使命と考えています。

三つ目が地域の活性化に貢献することです。生徒と保護者が触れ合えるイベントなどを地域の商業も巻き込みながら白井で開催することで地元を盛り上げたいと考えており、伝統文化を守り、地域活性化の一環として、常設としては県内唯一となるそろばん博物館を白井で開設しています。

他のそろばん教室とは異なる教育方針を持ち、そろばんとITを結び付け、地域や世界に貢献するイシドの取り組みに今後も注目していただきます。

市商工業振興課 市商工会 内線3241